

新潟県立大学 Web サイトリニューアル及び

運用・保守に関する業務仕様書

平成 30 年 9 月 11 日
公立大学法人新潟県立大学

1 趣旨

現在、新潟県立大学（以下、「本学」という。）では、開学 10 年目としてのひとつの節目であるとともに、平成 32 年度に新学部の開設に向けた取組みを進めており、大きな変革の時を迎えようとしている。

こうした中、本学の WEB サイトは、本学の最新情報を伝える広報媒体として平成 21 年の開学以来、継続的に活用しているところであるが、本学の質の向上や競争力の強化等、今後、高校生をはじめとした、本学への受験希望者や地域住民、各自治体への地域連携、また研究成果の外部へのアピールや本学活動のグローバルな発信のために英語、ロシア語、中国語、韓国語での表記等、広報ターゲットに対する情報の伝達性を更に高めるため、WEB サイトをよりわかりやすく、発信力の高いものに改善していくことが必要となっている。

また、最近の国内の端末別のインターネット利用状況の調査では、「スマートフォン」(59.7%) が「パソコン」(52.5%) を上回るといった状況に変化してきており（平成 30 年版情報通信白書）、スマートフォンが情報を取得するツールとして大きな部分を占めるデバイスとして普及してきており、今後本学の Web サイトを、スマートフォンでも見やすく判りやすいものとなるようリニューアルが求められている。

これらの現況を踏まえ、以下の作業の企画提案を求めるもの。

(1) WEB サイトの全面リニューアル

本学 WEB サイトのデザイン・ページ構成をプロポーザルにより見直しを行い、利用者の利便性を向上させる。

(2) WEB サイトのスマートフォン等対応化

本学 WEB サイトをスマートフォン・タブレット等、閲覧者の使用するデバイス毎に最適なデザインで表示されるよう、リニューアルを行い、アクセス数の増加を図る。

(3) WEB サイト更新における CMS（コンテンツ・マネジメント・システム）導入

WEB サイト更新作業を html 等の知識を基本的に不要とし、入試広報課だけでなく各学科・部局が直接担うことで、情報公開の迅速化に加え、各学科・部局の広報マインド

の醸成を図る。

2 委託業務の概要

(1) 提案対象範囲

本業務の範囲は、平成 31 年 1 月にリニューアルする新潟県立大学 Web サイト（日本語版、英語版、ロシア語版、中国語版、韓国語版）の構築、公開に必要な一連の作業とし、詳細は以下のとおりである。

ア 提案内容

- ・ リニューアルの総合コンサルティング
- ・ ページデザイン
- ・ サイト構成の再構築
- ・ CMS の導入（操作マニュアルの作成を含む）
- ・ アクセシビリティ・ユーザビリティへの配慮
- ・ データ移行
- ・ 保守・運用支援

イ 対象 Web サイト

- ・ 日本語版 URL : <http://www.unii.ac.jp/>
- ・ 英語版 URL : <http://www.unii.ac.jp/e/>
- ・ ロシア語版 URL : <http://www.unii.ac.jp/r/>
※現在はリンク切れしているが、英語版と同等の内容を掲載するものとする。
- ・ 中国語版 URL : <http://www.unii.ac.jp/c/>
※現在はリンク切れしているが、英語版と同等の内容を掲載するものとする。
- ・ 韓国語版 URL : <http://www.unii.ac.jp/k/>
※現在はリンク切れしているが、英語版と同等の内容を掲載するものとする。

※以下のディレクトリはリニューアル対象外とする

- ・ <http://library.unii.ac.jp/limedio/>
- ・ <http://library.unii.ac.jp/mylimedio/>
- ・ <http://penguin.unii.ac.jp/>
- ・ <http://www.unii.ac.jp/~chitsuko/>
- ・ <http://www.unii.ac.jp/~iori/>
- ・ <http://www.unii.ac.jp/~kammy/>
- ・ <http://www.unii.ac.jp/~kubota/>
- ・ <http://www.unii.ac.jp/~mizukami/>
- ・ <http://www.unii.ac.jp/pre-econ/>
- ・ <http://www.unii.ac.jp/aisrd/>
- ・ <http://www.unii.ac.jp/gksmail/>

- ・ <http://www.unii.ac.jp/isrd/>
- ・ <http://www.unii.ac.jp/nmsg/>
- ・ <http://www.unii.ac.jp/region-center/e-book/>
- ・ <http://www.unii.ac.jp/researcher/>
- ・ <https://library.unii.ac.jp/drupal/>

ウ 翻訳

- ・ 英語版、ロシア語版、中国語版、韓国語版については、本学が提供する日本語の原稿から翻訳すること
- ・ 英語版、ロシア語版、中国語版、韓国語版のネイティブチェックは、委託者が行うものとする

(2) ページデザイン

1 で示した基本的な考え方を踏まえ、「新潟県立大学らしい」と考えられるページデザインを行うこと。

- ア サイト全体を統一化されたページデザインとし、新潟県立大学の特徴やイメージを表現する魅力的なものとする。
- イ サイズは 1024×768 ピクセルを基本に、横スクロールが発生しない可変デザインとすること。
- ウ ページデザインにあたり必要となる画像、イラスト等は、原則として受託者で準備することとするが、新潟県立大学 Web サイトに掲載している写真等は使用可能とする。

(3) トップページ

2 (2) の要件を踏まえるとともに、特に以下の点を考慮し、提案すること。

- ア 新潟県立大学の特徴や魅力を効果的に表現すること。
- イ 利用者が興味を持ち、アクセス数や PV (ページビュー) の増加につながるような特徴的な機能・アイデアをデザインの中に積極的に盛り込むこと。
- ウ 縦スクロールを多く要することがないようなデザインとすること。
- エ モニターにあわせて表示画面を自動調整し、表示される Web ページを同一とすること。

(4) システム環境

ア 現在のサーバの仕様は以下のとおりである。

メモリ：1GB

ディスク：100GB

OS: CentOS6

※リニューアルにあたりサーバ移転が必要な場合は、その内容も提案に含めること。
その際の工程に関して、別添2「サーバ移転導入工程例」を参考にすること。

- イ CentOS7を導入したWeb専用仮想サーバを本学が提供し、受託者がサーバ環境の構築を行うものとする。なお、より優れた構成であれば、外部レンタルサーバ等を提案することも可とする。
- ウ 常時SSL通信を行うこと。
- エ ドメインは現在と同じドメインを使用する(<http://www.unii.ac.jp>)。また、同ドメインで現在取得しているメールアドレスもそのまま使用する。

(5) CMS要件

- ア 約70人の教職員が同時に利用でき、200ページ以上の管理ができること。
- イ 平成29年4月1日以降、官公庁、大学、企業等のWebサイトにおける稼働実績があること。
- ウ HTMLなどWeb関係の知識がない教職員でも、ストレスなくWebページの作成や運用が可能なものであること。
- エ マニュアル等に依存しなくとも利用できるなど、職員の負担感がなく、気軽に向き合えるものであること。
- オ バージョンアップなどのメンテナンスに労力やコストが抑えられるものであること。
- カ 作業権限をいくつかの階層やレベルに分けて細かく管理できる機能を有するものであること。
- キ 操作履歴を管理できるものであること。
- ク 更新結果をプレビューで確認してから更新できるものであること。
- ケ 全てのWebページがCMSで更新できるものとする(CSS、CGIなどのプログラムは除く)
- コ 学内認証基盤であるActive Directoryを利用し、ユーザー認証が可能となることとコンテンツ公開を承認するプロセスが組み込まれていること。

(6) セキュリティ

コンピュータウイルス等の不正プログラム、不正アクセス、情報の漏えい・改ざん・破壊、情報資産の紛失・盗難、システム障害、その他情報セキュリティに関する事件・事故に対し、万全の対策を講ずること。

(7) 障害時の対応

- ア 障害が発生した際には、障害箇所の特特定、障害範囲の調査などの状況把握を行うとともに、復旧に向けて迅速な対応を行うこと。
- イ 障害発生時に受託業者が行うべき行動や本学への連絡体制などを示した緊急時対応マニュアルを作成すること。

(8) アクセシビリティ・ユーザビリティ

- ア JIS X 8341-3:2016 の「等級 AA」を最低限満たすこと。また、その達成状況が明確になるよう、書類として用意し、提出すること。
- イ Web サイト全体の構成やレイアウト、情報分類（カテゴリ）の整理・配置、ナビゲーションなど、目的の情報に容易に到達できるものとする。

(9) 動作保証

以下に掲げる要件をすべて満たすこと

- ア 閲覧・利用者の端末機種やソフトウェアの汎用性を考慮し、Web ブラウザは以下のものに対応すること。
 - ・ Internet Explorer 11 以降
 - ・ Microsoft Edge 制作時点で最新のもの
 - ・ Mozilla Firefox 制作時点で最新のもの
 - ・ Safari 制作時点で最新のもの
 - ・ Google Chrome 制作時点で最新のもの
 - ・ Android 標準ブラウザ、 Mobile Safari
- イ スマートフォンやタブレット端末で用いることのできないインターフェースは使用しないこと。

(10) データ移行

現在保持している下記のページ（約 150 ページを想定。PDF ファイル、画像ファイルなどを含む）を、新しいデザインページにすべて移行すること。

- ・ <http://www.unii.ac.jp/admissions/>以下の「入試関連の最新情報」
- ・ <http://www.unii.ac.jp/bidding/>
- ・ <http://www.unii.ac.jp/event-calendar/>以下の記事
- ・ <http://www.unii.ac.jp/library/news/>以下の記事
- ・ <http://www.unii.ac.jp/whats-new/>以下の記事

(11) 保守・サポート

新ウェブサイト運用開始から平成 31 年 3 月 31 日（日）までの運用・保守作業を本業務内で行うこと。

- ① システムの安定的運用を図るため、ソフトウェア、セキュリティに関して定期的な保守を行うこと。
- ② CMS 操作マニュアルの作成、電話などによる運用や操作に対するサポートを行うこと。
- ③ 戦略的な情報発信に資するため、効果測定を図るためのアクセス解析を行うこと。

- ④ その他保守・運用に関するサポートの詳細については、本学担当者間で協議のうえ決定する。
- ⑤ OS・CMS等のパッチが公開された場合は、本学と協議のうえ、速やかにシステムへ対応できること。
- ⑥ 上記にあげるほか、ホームページの安定・安全な稼働に必要なバージョンアップ、パッチなどが公開された場合は、本学と協議の上、速やかに対応すること。

(12) 教育訓練

以下の要員に対する教育を行うこと。

ア 運用管理者への教育

- ① 構築するシステムの運用に際し、必要とされる教育を2回程度運用管理者に行うこと。
- ② 運用管理者への教育は、本稼働前にシステムを使用して行うこと。

イ 教職員への教育

- ① システムを利用する教職員への投稿操作手順書を作成すること。
- ② システムを利用する教職員へ、投稿システムの利用方法を端末の画面を投影し説明すること。
- ③ 教育は同じ内容で2回程度行うこと。

なお、訓練に必要なテスト用の Web サーバーについては、本学と受託者が協議の上、準備・設置するものとする。

(13) その他

ア 運用開始後も機能向上やサイト構成・デザインの追加・変更等を柔軟に行えるなど、将来的な拡張性を確保すること。

イ SEO（サーチエンジン最適化）施策を提案に含めること。

ウ セキュリティ対策の具体的な内容を提案に含めること。

エ 実施内容等の細部に疑義が生じた場合は、新潟県立大学と都度協議のうえ、決定すること。

オ 提案にあたり、希望者には現在の Web サイトのアクセス解析情報を提供する。

カ 受託者の責によるシステム開発の遅れや品質不適合等による損害については、受託者の負担とする。

キ システム開発における受託者の再委託先については、所定の手続きにより報告するものとする。

3 成果品

成果物、納入物および受渡媒体、部数、納入方法は以下のとおりとする。

(1) 成果物、納入物の明細

- ア 再構築後の新潟県立大学サイト
- イ 再構築に用いたシステム (CMS)
- ウ 作業詳細技術資料
- エ テスト結果報告書
- オ 運用マニュアル (管理者向け、一般利用者向け)
- (2) 受渡媒体、部数、納入方法
 - ア 再構築後の新潟県立大学サイト
サーバへのインストール
 - イ 再構築に用いたシステム (CMS)
サーバへのインストール
 - ウ サーバデータ (HTML、データベースなど)、作業詳細技術資料、テスト結果報告書、運用マニュアルを電子媒体にて1部
 - エ 運用マニュアルについては紙媒体にて1部

4 契約事項

- (1) 保証年数 (瑕疵担保責任期間)
納品後1年間を瑕疵担保責任期間とする。
- (2) 著作権等
当該委託業務における成果品に関わる著作権等は、本学に帰属するものとする。